

「ニッテン スズランの森」記念植樹式を開催

日本甜菜製糖株式会社(本社 東京都中央区京橋、取締役社長 石栗秀、以下「ニッテン」)は、2025 年 9 月 26 日午前 10 時より、美幌町所有の FSC（森林管理協議会 本部：ドイツ）認証林において、植樹式を開催します。

ニッテンは、美幌町が取り組んでいる植林事業「びほろ企業の^{もり}森林づくり」に参加し、町有林 1ha「ニッテン スズランの森」に 2,000 本のカラマツの植栽及び整備についての協定を令和 7 年 6 月 30 日に取り交わしました。この協定締結を記念して、美幌町の植樹地にて植樹式が行われます。

この協定に基づく取り組みは、地球温暖化防止や水源かん養、森林災害防止など、森林の公益的機能の向上を図ることを目的としており、今回で 4 年連続 5 回目です。

ニッテンでは今後も、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを進めていきます。

協定内容

1. 整備箇所：美幌町字栄森 38-1 1.00ha（FSC 認証林内）
2. 整備内容：カラマツ 2,000 本の植栽及び下刈、除伐、間伐等
3. 協定期間：令和 7 年 7 月 1 日～令和 27 年 6 月 30 日（20 年間）

植樹式概要

1. 日 時：令和 7 年 9 月 26 日(金) 10:00～10:30
※終了の時間は多少前後する可能性があります
2. 場 所：美幌町字栄森 38-1（別添図面）※町有林内
3. 出席者：美幌町 平野 浩司 町長
日本甜菜製糖株式会社 美幌製糖所長 梶 明宏 他 2 名

ニッテンについて

日本甜菜製糖株式会社は、1919 年の創業以来、北海道の畑で採れたてん菜から、砂糖をはじめ様々な製品を製造・販売しているてん菜のプロフェッショナルです。国産糖のトップ企業であるだけでなく、食品、飼料、農業資材、不動産など幅広く事業を展開しています。創業の地である北海道の地域社会と密接に関わりながら、企業として多くの信頼を得てきました。

「畑から、食卓へ。てん菜から広がる可能性を見いだし、人と環境にやさしいものづくりで、北海道、そして日本の未来に貢献します。」のパーパスを掲げ、100 年以上国産糖の安定供給と北海道農業の発展に努めてきた経験を活かしながら、この先も多くの方に支持され続ける企業への成長を目指します。

ホームページ URL : <https://www.nitten.co.jp/>

<連絡先> 管理部管理課 広報担当 前田・清水

電話:03-5915-4610

メール:soumutky@nitten.co.jp